

令和6年10月

第708号



水素ネット長崎だより

長崎県土地改良事業団体連合会



長崎の農業・農村写真コンテスト作品
「小野用水取水堰」諫早市高城町



～目次～

長崎県農業農村整備事業推進大会	2～3
農林水産省、財務省、九州農政局への政策提案・要請活動	4
『農業農村整備の集い』開催	4
長崎県知事、県議会議長への政策提案	5
農林水産省、財務省、国会議員への政策提案・要請活動	5
令和7年度 農業農村整備事業関係予算概算要求 決定	6
国の農業農村整備予算の推移	6
長崎県内土地改良区における女性理事登用事例のご紹介	7
本会会員新規加入について	7
南島原土地改良区 女性の集い	8
西海市土地改良区合併予備契約書調印式	9
令和6年度 水素情報システムVer.3 操作研修会	9
若手職員へのインタビュー	9
長崎県管理運営体制強化委員会	10
長崎県受益農地管理強化委員会	10
令和6年度 第1回監事会	10
令和6年度 ながさき水素ネット女性の会通常総会・研修会	11
第227回 理事会	11
令和6年度 市町村・土地改良区等役職員研修会の開催について	11
守ってますか？最低賃金。必ずチェック！	12
能登半島地震に係る水素ネット支援金のお礼とご報告	12
会議と行事	12

長崎県農業農村整備事業推進大会



7月23日（火）、シーハットおおむら（大村市）において、長崎県農業農村整備事業推進協議会（会長：松本政博南島原市長）と長崎県土地改良事業団体連合会（会長：古川隆三郎島原市長）は、令和7年度農業農村整備事業当初予算の必要額確保に向けて、長崎県農業農村整備事業推進大会を開催しました。

本大会には、長崎県知事、県議会議長、九州農政局長、県選出国會議員、県議會議員を来賓に迎え、長崎県内各地の土地改良区組合理員、県、市町職員など約500名の土地改良関係者が集結しました。

松本協議会会長は主催者挨拶において、「改正された食料・農業・農村基本法では、農地や土地改良施設などの基盤整備に加え、土地改良施設の維持管理を含めた保全や、多面的機能支払いによる地域社会の維持も位置づけられている。土地改良事業や土地改良区の役割が高まり、我々の責務も大きくなるが、その役割・責務を果たすため、必要予算を確保することが重要である」と述べ、理解と支援を求めました。

来賓の大石賢吾：長崎県知事は「力強い経営体の育成と、産地の活性化のため、皆様の声をしっかりと聞きながら、ニーズにあった事業を実施できるように取り組んでいきたい」と挨拶されました。

また、北林英一郎：九州農政局長は「食料・農業・農村基本法改正が成立し、国民ひとりひとりの食料安全保障を基本理念の中心に据えて、環境と調和の取れた食料システムの確立などを新たな基本理念として位置づけた。今後は新たな基本法のもとで、農林水産業の所得向上に向けた農林水産、食品分野の政策の再構築を進めていく」と述べられました。このほか、県議会議長、国會議員の皆様にもそれぞれ力強いメッセージをいただきました。

続いて、山根伸司：九州農政局農村振興部地方参事官による農業農村整備の課題と展開方向についての基調講演が行われました。また、令和5年度農業農村整備優良地区コンクールにおいて農林水産大臣賞（農業振興部門）を受賞した山田原第2地区について、岩永篤：山田原第2土地改良区前理事長より事例紹介がなされました。

その後、山口賢剛：長与岡土地改良区理事長から、基盤整備に必要な令和7年度農業農村整備事業当初予算の必要額確保などを国に求める大会決議が提案され、満場の拍手で採択されました。

最後に、松本綾子：長崎県土地改良事業団体連合会理事による高らかな発声のもとガンパロー三唱が行われ、大会は盛会裏に閉会しました。



主催者挨拶
（松本政博：推進協議会会長）



来賓挨拶
（大石賢吾：長崎県知事）



来賓挨拶
（北林英一郎：九州農政局長）



来賓挨拶
(加藤竜祥：衆議院議員)



来賓挨拶
(金子容三：衆議院議員)



来賓挨拶
(古賀友一郎：参議院議員)



来賓挨拶
(中村一三：農水経済委員長)
(県会議長メッセージ代読)



大会決議
(山口賢剛：長与岡
土地改良区理事長)



閉会挨拶
(古川隆三郎：連合会会長)



基調講演
(山根伸司：九州農政局農村振興部地方参事官)



優良地区事例紹介 山田原第2地区
岩永篤：山田原第2土地改良区前理事長

大会決議

- 一、国の農業生産基盤の計画的な整備を行うため、
令和7年度農業農村整備事業当初予算での必要額を確保すること
- 一、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による
農業用ため池の整備にかかる必要額を確保すること
- 一、農業水利施設の維持管理主体である土地改良区に対する
運営基盤強化に向けた十分な予算支援を行うこと
- 一、計画的な農業生産基盤の整備と防災・減災対策を行うために、
本県の農業農村整備事業当初予算の必要額を確保すること

令和6年7月23日 長崎県農業農村整備事業推進大会

農林水産省、財務省、九州農政局への政策提案・要請活動

九州農業農村整備事業推進協議会（会長：是永修治大分県推進協議会会長）及び土地改良事業団体連合会九州協議会（会長：義経賢二水土里ネット大分会長）は、農業農村整備事業予算確保等を求めるため合同政策提案・要請活動を国に対して行いました。

5月28日（火）～29日（水）、両協議会より46名が参加し、鈴木俊一：財務大臣、進藤金日子：財務大臣政務官、宮崎雅夫：参議院議員、坂本哲志：農林水産大臣、長井俊彦：農村振興局長、青山健治：農村振興局次長、緒方和之：農村振興局整備部長に対して政策提案・要請活動を行いました。

7月8日（月）には、両協議会より45名が参加し、九州農政局に対する合同政策提案を行いました。

北林英一郎：九州農政局長をはじめ幹部の方々に出席を頂き、九州地域における農業農村整備事業の強力な推進と予算の確保を要望し、意見交換会を行いました。

九州農業農村整備事業推進協議会・土地改良事業団体連合会九州協議会

【 提 案 内 容 】

- 1 食料安全保障の確立を図るため、農業農村整備事業に係る令和7年度当初予算の確保
- 2 自然災害からの復旧・復興に対する支援、並びに国土強靱化対策に必要な財政支援
- 3 食料・農業・農村基本法の見直しを踏まえ、土地改良法の改正や関連する支援制度の充実
- 4 土地改良区の運営基盤強化への支援
- 5 多面的機能支払交付金の必要額の確保、並びに円滑な活動への支援
- 6 農業政策推進に不可欠な水土里情報システムの利活用促進のための支援

『農業農村整備の集い』開催

— 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて —

6月10日（月）、シェーンパツハ・サボー（東京都）において、全国土地改良事業団体連合会が主催する「農業農村整備の集い」が開催されました。国会議員を含め、約1,200名の土地改良関係者が全国から参集し、本県からは、県、改良区、連合会及び女性の会から11名が参加しました。

二階俊博：全国水土里ネット会長は、主催者挨拶で、土地改良予算確保に全力を尽くしてきたことを述べ、また、男女共同参画推進へのさらなる取り組みを呼びかけました。次に、鈴木憲和：農林水産副大臣、滝波宏文：参議院農林水産委員長、細田健一：自民党農林部会長、進藤金日子：都道府県水土里ネット会長会議顧問が祝辞を述べました。

高田俊行：水土里ネット佐賀専務理事より要請文が提案され、全会一致で採択された後、宮崎雅夫：都道府県水土里ネット会長会議顧問による情勢報告が行われ、最後に参加者全員によるガンパロウ三唱で幕を閉じました。

「集い」の後、参加者は、本県選出国会議員への要請活動を行い、農業農村整備事業に係る令和7年度当初予算の確保等について要望しました。



主催者挨拶（二階俊博：全土連会長）



情勢報告（宮崎雅夫：参議院議員）

令和6年度 農業農村整備事業に対する要請活動 長崎県知事、県議会議員への政策提案

長崎県農業農村整備事業推進協議会(会長：松本政博南島原市長)及び長崎県土地改良事業団体連合会(会長：古川隆三郎島原市長)並びに地域農業農村整備事業推進協議会は、総勢19名で、7月12日(金)に知事へ政策提案・要請を行いました。

大石知事からは、「農業農村整備事業については、農地の生産性向上と農村地域の安全安心を確保するうえで極めて重要なものと認識している。計画的な事業実施をしていくためには、まずは国において十分な必要となる当初予算をいただくことが重要であるので、今年度もすでにあらゆる機会を捉えているところではあるが、国に対して当初予算の十分な確保と、本県への重点配分について要望をしていきたい」と回答を頂きました。

要請内容の説明後、参加者は、「次の世代に優良な農地を残すためにも、県においては当初予算での農業農村整備事業への重点配分をお願いしたい」と要望しました。

【 要 請 内 容 】

- 1 農業農村整備事業に係る令和7年度当初予算の確保
- 2 農業用ため池の管理・保全・改廃に係る防災対策の計画的な推進
- 3 土地改良区の運営基盤強化の支援



大石賢吾：長崎県知事への要請



徳永達也：長崎県議会議員への要請

農林水産省、財務省、国会議員への政策提案・要請活動

長崎県農林部、長崎県農業農村整備事業推進協議会及び長崎県土地改良事業団体連合会は、総勢10名で、7月25日(木)～26日(金)に農林水産省、財務省及び国会議員に対し要請活動を行いました。松本政博：長崎県農業農村整備事業推進協議会会長より、本県の農業農村整備事業予算の状況を説明し、令和7年度当初予算の確保や土地改良区の運営基盤強化支援等を要望しました。



渡海紀三朗：自民党政務調査会長へ要請



進藤金日子：財務大臣政務官へ要請



前島明成：農村振興局長へ要請



緒方和之：農村振興局整備部長へ要請

令和7年度 農業農村整備事業関係予算概算要求 決定

農林水産省は、8月30日、令和7年度農林水産関係予算の概算要求をまとめ、財務省に提出しました。その中で、農業農村整備事業関係については、令和6年度当初予算4,463億円の118.8%、5,301億円を要求し、農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図ることとなっています。

具体的には、スマート農業技術の導入に資する農地の大区画化や水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、ため池の防災・減災対策、田んぼダムの取組拡大等流域治水対策、農道、集落排水施設の整備等を推進します。

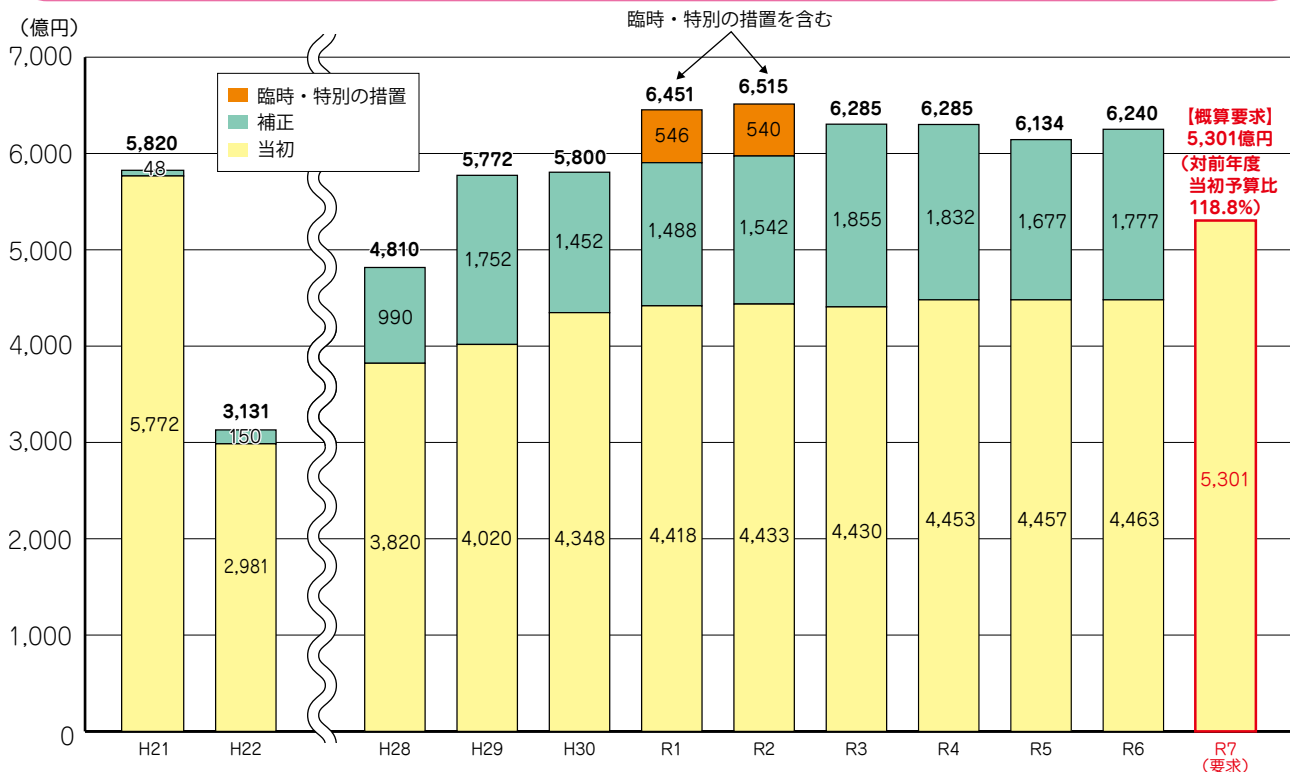
(単位:億円)

事 項	令和6年度 当初予算額	令和7年度 概算要求額
農業農村整備事業(公共)	3,326	3,952 (118.8%)
農業農村整備関連事業(非公共)	548	658 (120.1%)
{ 農地耕作条件改善事業 畑作等促進整備事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 農山漁村振興交付金		
農山漁村地域整備交付金(公共) (農業農村整備分)	588	691 (117.5%)
合 計	4,463	5,301 (118.8%)

(注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

2 下段()書きは令和6年度当初予算額との比率である。

国の農業農村整備予算の推移



長崎県内土地改良区における女性理事登用事例のご紹介

南島原土地改良区

登用までの流れ

役員の選出方法：選任制

令和5年5月8日 定款変更（定数増、員外規定）

令和6年3月28日 総代会にて選任

4月1日 理事就任（任期：令和8年3月31日）

組織の概要

面積：953.5ha

組合員：2,024人

理事：18人（うち女性員外2人）

監事：3人

職員：11人（うち女性7人）

通常の理事登用方法：

16選任区から8～17人の地区事業運営委員より候補者を選出している。

..... 女性理事へのインタビュー

- ① 理事になって思うことは？ ② 女性理事登用を進めるための秘訣は？ ③ 理事を引き受けるにあたってのコメント

おおた かよこ

太田香代子 理事

（他役職）

- ・南島原市農業委員会会長
- ・農業者年金女性の会会長
- ・長崎女性ネットワーク副会長
- ・農業者年金基金運営評議委員 等



- ① 農業者にとって土地は職場であり人生です。その土地に女性もしっかりと興味を持って向き合うべきだと思いますし、進んで関わりたいと思います。
- ② 農業は男性社会と思われがちですが、家事賄い等女性の力が一体となって運営されていくものと思います。もっと女性の意見を尊重しお互いが認め合うことで、女性理事登用に繋がるのではないのでしょうか。
- ③ 農業委員を4期12年務めた経験から、微力ながらお役に立てればと思い受けさせていただきました。

かわ た こ

川田とも子 理事

（他役職）

- ・長崎県指導農業士副会長
- ・島原半島指導農業士会長
- ・グリーンライフアドバイザー 等



- ① 土地改良区の役割を理解し、女性の目から生じた意見など次世代にも希望の持てる農業環境に取り組んで行きたいです。
- ② 農業経営者としての資質向上（労力、所得向上、家族経営協定など）を目指し、楽しく地域を盛り上げていくことが女性理事登用に繋がると 생각합니다。
- ③ 女性の目線に立って後輩の育成をして行きたいと思い、先輩理事の強い誘いもあって受けさせていただきました。

改良区からのコメント

- 男女共同参画がテレビ等で頻繁に囁かれるようになり、本改良区でも女性の活躍が農業へ変革を与えたいと思い、令和5年度から人選を進め6年度より女性理事2名を迎えることが出来ました。女性の目線でしっかりと意見を出して頂き、より良い農業環境の整備に繋げて頂きたいです。（志岐好春理事長）
- 理事会で、理事長や男性理事が男性としての意見を述べると、女性理事が女性の立場からの意見を述べられ、とても意義ある会議であると感じています。今までなかなか済ませていたことが新鮮に感じられ、今後の土地改良区の運営に変化が起こる第一歩と期待されます。（事務局長）

本会会員新規加入について

この度、下記土地改良区が本会会員に加入されましたのでご紹介します。
これにより本会の会員土地改良区は、96団体となりました。

土地改良区名	所在地	理事長	加入年月日
上有川土地改良区	南松浦郡新上五島町青方郷1554番地3	荒木 祥司	令和6年8月16日

南島原土地改良区 女性の集い



8月3日（土）、割烹城（南島原市）において、「南島原土地改良区の運営基盤強化のためには、女性の参画が重要である」という趣旨のもと、南島原土地改良区女性の集いが初めて開催されました。集いには、南島原土地改良区の女性理事や女性組合員等をはじめ、関係者等54名が参加しました。

志岐好春：南島原土地改良区理事長は主催者挨拶において、参加のお礼とともに「今日は各地区から女性の方がお見えになっている。これを増やしなが、今後、南島原の女性の会として発展し、そして土地改良区の運営の礎となっていくようお願いしたい。女性の良い知恵を借りながら運営していきたい」と抱負を述べました。

次に、来賓の松本政博：南島原市長は「本市農業のさらなる発展のためには、生産基盤の整備、担い手の確保、育成などの各施策の推進はもちろんのこと、地域や各経営において大きな役割を担っていただいている女性の皆さん方の発想と感覚を、農業農村振興にしっかりと活かしていくことが大変重要である」と述べました。

また、松尾一郎：水土里ネット長崎副会長は「少子高齢化の中で女性の活躍が必要であり、国も推奨をしているが、土地改良区の女性理事登用も含めて現状はなかなか進んでいない。そのような中、最初の起爆剤としてこのような集いを開催され、多くの方がご参加されて喜ばしい」と挨拶しました。

講話では、宮崎雅夫：都道府県水土里ネット会長会議顧問から、食料・農業・農村基本法改正の背景について説明がなされました。また、「ひとつの土地改良区のみで開催している、このような集いへの参加は私も初めて」として、全国的にもまだ事例が少ない試みではないかと感想を述べられました。

加藤竜祥：衆議院議員は「女性の視点や柔軟な発想力が農業の発展に大きく寄与していく」と述べ、食料安定供給と農地整備の重要性について話されました。

その後、テーブルごとに意見交換を行って親睦を深めました。太田香代子：南島原土地改良区理事は、地域の担い手不足解消のための婚活事業の取り組みについて話し「農業の発展には、人と、土地と、国の手厚い支援が必要なので、ぜひ国のお知恵とお力をお借りしたい」と訴えました。

最後に、酒井光則：南島原土地改良区副理事長が閉会の挨拶を述べ、初の女性の集いは盛況のうちに閉会しました。



西海市土地改良区合併予備契約書調印式

5月27日（月）、J A長崎せいひ北部営農センターにおいて、西海町、小迎、白崎、小迎南風崎の4土地改良区の合併に向けた合併予備契約書調印式が行われました。

調印式では、郡勝寿：西海町土地改良区理事長が開式を述べ、山脇初良：白崎土地改良区理事長より、同調印式までの経緯や今後の流れ等についての説明がなされました。その後、百岳敏晴：小迎土地改良区理事長が合併予備契約書の概要を説明し、杉澤泰彦：西海市長の立ち会いのもと、4土地改良区の理事長が合併予備契約書を取り交わしました。

北川和道：西海市土地改良区統合整備検討会長（小迎南風崎土地改良区理事長）は主催者挨拶において「農業の発展と維持のためには土地改良区の合併は大変重要である」として、今後の組織体制の強化への展望を述べました。4土地改良区の合併は、令和7年2月を目標としています。



令和6年度 水土里情報システム Ver.3操作研修会

土地改良会館において水土里情報システム Ver. 3 操作研修会を開催しました。

本システムは、デジタルオルソ（航空写真データ）、地形図、農地筆図、耕区図等の地図情報と、地番、地目、所有者、耕作者、作付情報等の属性情報および農業用施設の情報を一元管理できるクラウド方式の地理情報システム（GIS）です。システムの利用にあたっては、利用者毎にID・パスワードを配布し、閲覧範囲の制限を行っています。クラウド上の専用サーバー（データセンター）は、内閣サイバーセキュリティセンターに準じたセキュリティ対策を実施しています。

なお、本研修会は毎年度開催していますので、積極的に参加していただき、システムを有効活用することで、業務の効率化に繋がることを期待します。



- 第1回 令和6年 6月17日（月）・・・基本編
6月18日（火）・・・応用編
第2回 令和6年 6月24日（月）・・・基本編
6月25日（火）・・・応用編

若手職員へのインタビュー

水土里ネット長崎に令和5年4月に入会し、2年目を迎えた若手職員にスポットを当て、現在の仕事の様子や苦労したこと、今後の抱負を聞きました。



県央支所

技師 三芳 峻雅

長崎県立諫早農業高等学校
農業土木科卒

入会1年目は、災害復旧・多面的・暗渠排水の業務を担当しました。また、ほ場整備の基本設計では、地元説明会にも同席させていただき、地元の意向をどう設計に反映させるかなど貴重な経験をすることができました。

あっという間の1年でしたが、先輩方からの指導もあり簡易な設計や調査はできるようになりました。

2年目となる今年度は、主担当者として任せていただいているため、1年目で経験したことを活かし、様々な地区の設計が出来る「Agricultural Civil Engineer」（農業土木技術者）を目指していきたいと思っています！

長崎県管理運営体制強化委員会

7月31日（水）、土地改良会館において、長崎県管理運営体制強化委員会が強化委員9名の出席により開催されました。議事内容については審議の結果、全て承認されました。

議 題

- 第1号議題 令和5年度事業実績報告並びに収入支出決算額について
- 第2号議題 令和6年度事業実施計画並びに収入支出予算について



強化委員

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ○新開康成（九州農政局土地改良管理課長） | ○松竹隆範（雲仙市農漁村整備課長） |
| ○丸田耕平（長崎県農村整備課課長補佐） | ○宮本健一（西海町土地改良区事務局長） |
| ○樋口慶一（長崎県農村整備課課長補佐） | ○西尾康隆（水土里ネット長崎専務理事）※委員長 |
| ○大崎雄次（長崎県農村整備課係長） | ○喜々津真二（水土里ネット長崎総務部長） |
| ○才木浩介（諫早市農地保全課長） | |

長崎県受益農地管理強化委員会

7月31日（水）、土地改良会館において、長崎県受益農地管理強化委員会が強化委員8名の出席により開催されました。議事内容については審議の結果、全て承認されました。

議 題

- 第1号議題 令和5年度事業実績報告並びに収入支出決算額について
- 第2号議題 令和6年度事業実施計画並びに収入支出予算（案）について



強化委員

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ○新開康成（九州農政局土地改良管理課長） | ○宮本健一（西海町土地改良区事務局長） |
| ○松村弘達（長崎県方法務局統括登記官） | ○西尾康隆（水土里ネット長崎専務理事）※委員長 |
| ○樋口慶一（長崎県農村整備課課長補佐） | ○小村法久（水土里ネット長崎技術部長） |
| ○才木浩介（諫早市農地保全課長） | ○田添孝治（水土里ネット長崎換地課係長） |

令和6年度 第1回監事会

8月1日（木）、土地改良会館において、岡田伊一郎代表監事（東彼杵町長）、濱崎保久監事（中央土地改良区理事長）、平田光昭監事（寺脇土地改良区理事長）出席のもと本年度の第1回監事会を開催しました。

監査立会人のもと審議を行い、各議案は原案どおり可決承認されました。また、監査については、厳正な監査の結果、適正に処理されていることが報告されました。

議 事

- 第1号議案 令和6年度監査の実施計画に関する件について
- 第2号議案 令和5年度監査結果に対する措置に関する件について
- 第3号議案 令和5年度決算監査に関する件について
- 第4号議案 令和5年度この会と理事との契約に関する件について



令和6年度 ながさき水土里ネット女性の会通常総会・研修会

9月10日（火）～11日（水）、土地改良会館において、ながさき水土里ネット女性の会の通常総会および研修会を、女性の会会員18名参加のもと、開催いたしました。総会では、「令和6年度活動計画の変更承認を求める件」等各議案を審議し、上程された議案はすべて可決されました。

研修会では、西彩：水土里ネット熊本会員支援課長（全国水土里ネット女性の会会長）をお招きし、「誰もが働きやすい水土里ネットを目指して」と題して、全国、そしてくまもと水土里ネット女性の会の取り組みについて紹介していただきました。また、長崎県住宅課より、「空き家の活用・解体について」として、法令の基礎知識や、市町村の行う空き家対策の紹介、県内の空き家活用事例などについての講座が行われました。次に、女性の会事務局（水土里ネット長崎）が「労務に関する基本事項」として、就業規則や時間外労働についてなど、労働法に関する事項を、近年の法改正情報などを交えて解説しました。その後は、日頃接点の少ない女性職員同士の情報共有の場として、グループトークを行いました。日常業務に関する困りごとなどに、他の改良区からアドバイスをもらう場面も見受けられ、有意義な時間となりました。



議 題

- 第1号議題 令和6年度活動計画変更の承認に関する件
- 第2号議題 令和7年度活動計画の承認を求める件

研 修 演 題

- 1) 誰もが働きやすい水土里ネットを目指して
・水土里ネット熊本（全国水土里ネット女性の会）
- 2) 空き家の活用・解体について
・長崎県住宅課
- 3) 労務に関する基本事項
・水土里ネット長崎
- 4) グループトーク

第227回 理事会

9月25日（水）、土地改良会館において、古川会長他理事・代表監事の計11名参加の下、第227回理事会を開催しました。

理事会では「令和5年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録の承認を求める件」等各議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。



議 事

- 第1号議案 令和5年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 土地改良法第132条第2項の規定に基づく検査について
- 第3号議案 組織再編計画（案）について承認を求める件
- 第4号議案 移転先及び用地の先行取得についての承認を求める件

令和6年度 市町村・土地改良区等役職員研修会の開催について

会員及び関係団体を対象とした研修会を右記のとおり開催します。詳細については別途ご案内のとおりです。皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

日 時：令和6年11月12日（火）
場 所：セントヒル長崎（長崎市）

守ってますか？最低賃金。必ずチェック！

長崎県の最低賃金が改定され、令和6年10月12日から（ただし、令和6年10月11日までは898円となります）効力が発生します。

最低賃金は、長崎県内の事業場で働くすべての労働者（パート、アルバイト等を含む）と使用者に適用され、土地改良区も対象となりますので、ご注意ください。

1時間

953円

効力発生日：令和6年10月12日

能登半島地震に係る水土里ネット支援金のお礼とご報告

本年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により被災された土地改良区等の早期復旧・復興を支援するため、全国水土里ネットから支援金の募集がありました。長崎県内の水土里ネット関係者の皆様に支援のご協力をお願いしたところ、2,306,220円が寄せられました。皆様から寄せられました支援金は、「水土里ネット募金」として全国水土里ネットを通して、被災地へ届けられました。

ご協力いただきました皆様に感謝を申し上げるとともに、被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

なお、本会では、管路1次調査（派遣期間：1月29日～2月9日）に職員1名、管路2次調査（派遣期間：3月25日～3月29日）に職員2名の応援派遣を行い、被災地の農業集落排水施設に係る調査に対応いたしました。また、7月からは実施設計書作成業務の応援を行っており、災害復旧業務支援に取り組んでいます。

会議と行事

- | | | |
|------------|--------|---|
| 9月 | 10日 | 令和6年度統合整備推進研修(会計研修)(長崎市：セントヒル長崎) |
| | 10～11日 | ながさき水土里ネット女性の会通常総会・研修会(長崎市：土地改良会館) |
| | 17日 | 都道府県土地改良連合会事務責任者会議(Web) |
| | 18～19日 | 九州協議会事務責任者会議・表彰選考委員会(宮崎県) |
| | 25日 | 第227回理事会(長崎市：土地改良会館) |
| | 30～1日 | 都道府県水土里ネット女性理事意見交換会(長野県) |
| 10月 | 4日 | 長崎県農村振興技術連盟研修会(長崎市：ベネックス長崎ブリックホール) |
| | 9～10日 | 九州協議会専務理事・常務理事会議(沖縄県) |
| | 22日 | 全国土地改良大会千葉大会(千葉県) |
| | 28～29日 | 九州「農地・水環境保全」フォーラムin福岡(福岡県) |
| | 29日 | 令和6年度九州・沖縄ブロック水土里ネット女性理事意見交換会(福岡県) |
| 11月 | 5日 | 農業農村整備の集い(東京都) |
| | 6日 | 九州農業農村整備事業推進協議会・土地改良事業団体連合会九州協議会合同要請活動(東京都) |
| | 6日 | 全国水土里ネット女性の会研修会(東京都) |
| | 12日 | 市町村・土地改良区等役職員研修会(長崎市：セントヒル長崎) |
| | 13日 | 知事への要請活動(長崎県庁) |
| | 20～21日 | 長崎県農業農村整備事業推進協議会要請活動(東京都) |



「**水土里ネット長崎**」

土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町9番17号 (代)TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102

総務部：総務課 (直)TEL(095)823-3101・✉n.soumu.3101@ntr.or.jp

会員支援課 (直)TEL(095)893-5701・✉nagasaki.kaishi@ntr.or.jp

技術部：技術課 (直)TEL(095)893-5720・✉nagasaki.setukei@ntr.or.jp

換地課 (直)TEL(095)893-5725・✉nagasaki.kanti@ntr.or.jp

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37 TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025・✉sisho02@ntr.or.jp

島原支所：〒855-0036 島原市城内1丁目1185-1 TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618・✉sisho03@ntr.or.jp

五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1 TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007・✉sisho05@ntr.or.jp

壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3 TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011・✉sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <http://ntr.or.jp>

水土里ネット長崎

検索

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636 ✉nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp

長崎ため池サポートセンター TEL(095)801-1880・FAX(095)820-6836

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】